



第8回ようざん認知症ケア事例発表会



今年も『認知症ケア』をテーマに3日間かけて、ようざん33事業所が事例発表を高崎市総合福祉センターたまごホールで行いました。個別ケアの取り組みの事例や医療機関との連携の事例、地域交流を通してのケア事例等様々な視点からの事例発表があり、他事業所の事例を聞くことで認知症ケアに対する考え方の幅が広がり、同法人内に勤める私達のスキルアップにも繋がっています。

9月10日(土)には、ピエント高崎にて『第8回ようざん認知症ケア事例発表会』を開催します。33事業所の中から選抜された5事業所が発表を行います。また、当日は宮城県仙台市から若年性認知症当事者として安倍首相と意見交換を行うなど様々な活動されている丹野智文さんをお迎えして『認知症と共に生きる』という講演をして頂きます。若年性認知症の診断後も会社理解のもと、仕事を続けている丹野さんの講演とようざんの認知症ケアの取り組みについて是非皆様に聞いて頂きたいと思っておりますのでご参加下さい。

ようざんのホームページから各事業所の取り組み内容をまとめた抄録がダウンロードできますのでこちらも是非ご覧になって下さい。(岡沢)



第8回ようざん認知症ケア事例発表会
特別講演「認知症と共に生きる」
おれんじア代表 丹野智文さん
日時:9月10日(土曜日)
13:30から15:30(開場13:00)
場所:ピエント高崎 エクセルホール
〒370-0006
群馬県高崎市問屋町2丁目7



スーパーデイようざん飯塚第2



皆様、めんそーれ!毎日暑い日が続きますが、お元気にお過ごしでしょうか?さて、今月のスーパーデイようざん飯塚第2では、所長の沖縄旅行の間にこっそりホールを一面沖縄一色に模様替えしようと、利用者様と一緒に花紙でハイビスカスを制作し、ユーモアたっぷりに飾り付けて所長を驚かせる事ができました!更にその勢いで「めんそーれ」にちなんだ麺(そーめん)パーティーを企画しました。スタッフは着替え、沖縄名物のもずくやようざんの畑で採れたねぎや青じそ、みょうがにトマトなどを添えたそーめんセットを沖縄の音楽を楽しみながら皆さんに沢山召し上がって頂きました。午後の部では、BINGO大会&ピヤガーデンを開催!数字が発表されるたびに毎回「リーチ!」「あったあった!」など白熱!見事ビンゴ★の上位5名の方には、かわいいプレゼントもあり大変喜んでいただくことができました。ちなみに参加賞として他の方には所長からの沖縄

土産「ちんすこう」をプレゼント♪ビンゴの後はノンアルコールのビールやカクテル、ジュースなどお好みのドリンクで「かんぱ〜い!!」と大盛り上がり♪おつまみにはウイナー焼きと、新じゃがの蒸かшейモ、畑でみんなで育てた採れたてきゅうりもお出しし「きゅうり大好き♥」「おいしい〜もつとくれる?」と大好評でした。

そして今月のお誕生日はご本人の大好きな回転寿しへお祝いランチにでかけました♪「毎年楽しみだ!」と、とても喜んで下さって、私たちも嬉しかったです。また来年も一緒にいきましょうね♥
他にも機能訓練や体操などで毎日体を動かし元気に過ごしていって下さい。

夏の真っ只中、熱中症や夏風邪予防に水分をこまめに摂って、また元気にスーパーデイようざん飯塚第2へ遊びに来て下さいね!(萩原)

ケアサポートセンターようざん飯塚



連日暑い日が続き、水不足も心配されていますが、皆様体調を崩したりなどされていませんか？

ケアサポートセンターようざん飯塚では春先に花壇に植えたミニトマトやきゅうりが実を付け、利用者様と採れたての野菜の甘さを味わい舌鼓を打っております。

七夕レクリエーションでは笹に皆でお願い事をし、短冊をたくさん飾りました。

また、7月下旬に開催するオレンジカフェにちなんで「昭和の子供たち」と題して古い時代の写真を集め皆様に見て頂きました。懐かしさから昔話に花が咲き、皆さんそれぞれに子供の頃や若き日を思い出し、口々に「知ってるよ!」「懐かしいねえ!」等の声が

聞かれ、思い出話も聞く事が出来ました。皆様で当時の流行りの歌を一緒に歌い、昔懐かしい駄菓子を食べながら子供の頃の記憶を引き出す事も出来、「紙芝居のおじさんから飴を買って紙芝居を見たんだよ!」というような話も伺えました。利用者様の中には「〇〇さんと〇〇さんは同級生だったんだよ!」と思い出話をする方もいらっしゃって、私達スタッフも利用者様の若き日の話や子供時代の話を伺い、昔の様子を知る事により絆を深める良い機会となったように思います。利用者様一人一人を大切に考え、その人らしさを活かした介護に繋がれば良いなど考えています。

まだまだ暑さ厳しい頃ではありますが、元気で夏を乗り切ってまいりましょう。(中嶋)

ナーシングホームようざん

いつも笑いがそこにある、

残暑の候、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか?8月は陰暦では「秋風月」というそうですが、まだまだ暑い日が続きますね。今を盛りと大合唱するセミの歌が聴こえます。

さて、私共ナーシングホームようざんでは、利用者様主導のイベントを提供しています。幾つか紹介させていただきますね。ランチレクリエーションでは、利用者様自ら材料を切り焼きそば作りをして下さって大変盛り上がりしました。七夕には、お一人お一人で作成した手作りの飾りと願いを込めた短冊が笹を彩り、7月生まれの方のお誕生日会も一緒に行いました。また、7月26日にはオレンジカフェ(認知症カフェ)を開催しました。テーマである『良き昭和の思い出・高崎のあの頃』に沿った写真や品々をホールいっぱい展示し、懐かしいレトロな世界で利用者様には過去へとタイムスリップして頂きました。詳しくは次回のような通信でご紹介したいと思います。今後も、ご家族や地域の方々との交流の機会をたくさんもち、利用者様主導・主役のイベントを企画し提供させていただく予定です。お近くにお越しの際は是非お立ち寄り下さい。(川崎)



訪問介護ぽから

梅雨明け宣言が出て夏本番。しっとりと濡れた草木も美しかったです。これから始まる季節もまた楽しみです。急に気温が上がって、皆さま体調など崩していらっしゃらないでしょうか?

私は、今年初めに初任者研修の資格を取得したばかりで、3月より訪問介護ぽからで勤務させて頂いています。新米の私ですが、利用者様方はいつも笑顔でむかえて下さいます。一時間前後のサービスですが、貴重なお話を聞ける事もあり日々勉強になっています。

在宅での生活を楽しみながら、利用者様のその人らしさを大切に継続できるようにサポートさせて頂けたらと思っています。まだ、未熟者で足りない部分がありますが、少しでもお役に立てる様に頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。(早川)



ケアサポートセンターようざん藤塚



ジメジメした梅雨も明け、夏本番の季節がやってきましたが皆さんいかがお過ごしですか?ケアサポートセンターようざん藤塚の利用者様は、皆さん元気一杯です。利用者様同士「仲良しさん」も多くいつも笑顔でお話しが絶える事ありません。

ケアサポートセンターようざん藤塚が開設して6か月経ち、初めての通貨イベントとして他事業所の方を招き「藤塚Bar」オープンです。男性職員がバーテンダーとなりシェイカーを振りオリジナルカクテルをグラスに注ぐと「おー!」と歓声が上がりました。ノンアルコールカクテルでしたが、皆さんお洒落な飲み物に「こんな美味しいお酒飲んだことないよ」と満面の笑みを浮かべていらっしゃいました。「おかわり!」「次は何にしよう」などBarを楽しまれ、ほろ酔い気分の利用者様もいらっしゃいました。

さて7月といったら七夕ですね。藤塚でも利用者様に七夕飾りを作って頂き竹に飾り付けをして七夕を行いました。願い事を書いた短冊を願いが叶うように一人一人、竹に結びつけて頂きました。『七夕なんて何年ぶりだろう』とおっしゃる利用者様もいらっしゃって、飾り付けをしながら『七夕もいいもんだね』と笑顔で話して下さいました。

まだ開設して6か月ですが、これから沢山のレクリエーションやイベントを行い利用者様と一緒に楽しい思い出を作りたいと思います。

暑くなり脱水症が心配されます。こまめに水分を取って頂き体調を崩されないように気をつけて下さい。(大塚)

特別養護老人ホームモデラート



皆様こんにちは。梅雨の時期特有の、雨が続いたと思えば晴れ間が続くという気候は、身体のコンディション維持が非常に難しいですが、このようざん通信が皆様のお手元に届くころは梅雨明けして快晴の日々が続く頃となっているでしょう。しかし、先日の気象予報では今夏は気象庁観測史上最高の猛暑が予想されているという報道がありましたので、油断せずに、利用者様の熱中症対策、水分補給、体調管理には十分気をつけていきたいと思ひます。

特別養護老人ホームモデラートの7月のイベントは6日に7月生まれの利用者様のささやかではございますが、誕生会を開催いたしました。今回は3名の利用者様が対象でした。小川管理

栄養士が心を込めて作成したスイーツを利用者様に提供させて頂きました。利用者様の笑顔を見ることができ、本当に楽しいイベントとなりました。

7日には職員作成の七夕飾りと記念撮影をして、昼食は七夕そうめんを頂きました。開設からまだ2か月と少々。麺類をお出したのは初めてだったためか、皆様箸の動きが普段より早かったような気がします。おやつには、夏の定番「すいか」を利用者様に召し上がっていただいた日もありました。

今後も特別養護老人ホームモデラートでは少しでも利用者様、ご家族の方に喜んでいただけるイベントを計画、実行していきたいと思ひます。(矢嶋)

グループホームようざん



梅雨も明けて毎日暑い日が続いていますが、体調などいかがでしょうか？グループホームようざんの利用者様も熱中症や脱水症状にならないように気を付けてこの夏も乗り切っていきたいと思います。

今月もグループホームようざんのイベント紹介をしていきたいと思います。

まずは七夕。程よい大きさの竹を頂いたので、利用者様に飾りつけをしていただきました。それぞれ願い事を書いて頂き、「健康に過ごせますように」や「毎日楽しく」など利用者様の優しいお人柄が伺えるものから「ラーメンが食べたい!」といったユニークなものまで、笑いのある七夕になりました。

音楽レクリエーションは、利用者様の弾く大正琴に合わせた歌唱に木琴やオカリナなどの楽器を加えました。まだまだ練習中ですが、定番となっている“荒城の月”や“高原列車は行く”など



を元気いっぱいに歌い演奏しています。

次に、暑い日に食べたい夏のデザート。そうです、かき氷です。今回は今話題となっている台湾風かき氷ができる機械を使用しました。雪のようなさらさらとした食感で利用者様に「こんなかき氷初めてだよ!」と大変喜んで召し上がっていただくことができました。また、こちらのかき氷は通貨レクリエーションでも販売させていただき、苺ミルク・マンゴー・メロンの三種類の味を楽しんで頂き、「ふわふわで美味しいね～」と喜んでいただけただけの様子でした。

来月はグループホームようざん毎年恒例「焼きトウモロコシ」のレクリエーションなどを予定しています。これからもグループホームようざんでは、利用者様と一緒に楽しく過ごしていけるように職員一同努めていきたいと思います。(高橋)

ケアサポートセンターようざん貝沢



こんにちは!うつつらしい梅雨がようやく明け、いよいよ夏本番がやってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか?

さて、私達ケアサポートセンターようざん貝沢では、職員が用意してくれた笹に願いを込めた短冊を飾り、七夕を楽しみました。最初、「俺はいいよ」とおっしゃっていた利用者様も、だんだんと賑やかになる笹を目の前を見ると表情が和らぎ、楽しんでいらっしゃる姿が印象的でした。

また、先日行われたようざんのフォトコンテストで、ケアサポートセンターようざん貝沢からエントリーした「3分咲き~これからだよなあ、俺たちも」が見事、金賞に輝きました。その時の副賞が、金1万円!その賞金をどう使おうか、皆で相談した結果、暑い夏を美味しい肉を食べて乗り切ろうと言う事で、利用者様と一緒にバーベキューをすることになりました。

当日は、ちょうどいい曇り空。午後には利用者様に野菜を切って



頂き、テントを張ったり、炭を起こしたり、準備は万端!「さあ、肉を焼きましょう」と網に載せたお肉は炭火のいい匂いがして来ます。おいしそうなお匂いにつれられて、利用者様もまだか、まだか、と身を乗り出して待ちきれない様子。「さあ、みんなで食べましょう」と楽しい夕食は、日頃小食な利用者様も職員が驚くほどもりもり召し上がり、日頃食欲のある方は更にたくさん召し上がって、皆様いつもと違う雰囲気食欲が沸いたようです。自然と笑顔になり、バーベキューってみんなの心にも栄養を与えてくれるんだなと思いました。こんなに楽しいひとときが味わえるなら、ぜひ来年も金賞を頂き、また「美味しい肉を食べたい!(^^)!!」と職員一同、意思統一を行いました。結束力が固く、実行力のあるケアサポートセンターようざん貝沢は、来年の肉!?!に向け、本日も笑い声が響いています。(渡辺)

スーパーデイようざん双葉



日中はまだまだ暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか?スーパーデイようざん双葉では利用者様と一緒に願いを込めて七夕の短冊作りをし、おいしい七夕あんみつをいただきました。熱中症対策にと手作りの梅ジュースやゼリーを提供すると、皆様口をそろえて「美味しい!」と喜んでいらっしゃいました。また、暑い夏を涼しく過ごしていただくために恒例の流し



そうめんを行いました。皆様一生懸命に流れてくるそうめんをすくおうとなさって、「あ、流れてった!」「難しいね!」等と大変盛り上がり、笑顔がたくさん見ることができました。これからも、利用者様に楽しんでいただけるよう、職員一同創意工夫をしていきたいと思ひます。(金澤)

ナースステーションようざん

★9月に多い食中毒★

食中毒というと梅雨時というイメージがありますが、一年中で一番食中毒の発生が多いのは、暑さが和らいだ9月です。これは、暑さで消耗した体力の低下と関係があります。

食中毒の主な原因菌には、腸管出血性大腸炎(O157やO111など)カンピロバクター・サルモネラ菌・セレウス菌・ブドウ球菌・ウェルシュ菌・ノロウイルスがあり、主な症状は、嘔吐、激しい下痢で、発熱、腰痛、筋肉痛を伴う場合もあります。

食中毒を防ぐ原則と6つのポイントがあります。

食中毒の予防の原則は、

- *原因菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」
- *食中毒のウイルスを「持ち込まない」「ひろげない」「つけない」「やっつける」です。

○つけない→洗う!わかる!

手はさまざまな雑菌が付着しています。食中毒の原因菌やウイルスを食べ物につけないように、調理前や生の肉や魚、卵を扱った前後、調理中トイレに行ったり、鼻をかんだりした後、食卓につく前は必ず手を石鹸で洗いましょう。

○増やさない→低温で保存する。

細菌は、10℃以下では増殖がゆっくりになります。残った食品は出来るだけ早く冷蔵庫で保存し、冷蔵庫を過信せず、早めに食べることが大切です。

○やっつける→加熱処理をする。

ほとんどの細菌は加熱によって死滅します。食品の中心部で75℃以上で1分間以上加熱することが、目安です。調理器具は、洗剤でよく洗ってから、熱湯をかけて殺菌しましょう。台所用殺菌剤も有効です。

○持ち込まない→ウイルスの場合は、調理室にウイルスを「持ち込まない」「ひろげない」事が重要です。下痢や嘔吐がある人は、調理を行わない、定期的な消毒が大切です。

食中毒を防ぐ6つのポイントは

- ①**買い物**→消費期限を確認する。肉や魚は最後に買い、ビニール袋等に入れ他の食品に汁がつかないようにする。寄り道をせずすぐに帰る。
- ②**家庭での保存**→持ち帰ったらすぐに冷蔵庫・冷凍庫に保存する。冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下を保つ。肉、魚は容器に入れ他の食品に肉汁等が付着しないようにする。
- ③**下準備**→調理の前には石鹸で手をよく洗う。野菜は流水でよく洗う。包丁、まな板は、肉・魚用と野菜用とを分けて使うと安全。冷凍食品は、冷蔵庫内か電子レンジで解凍し、自然解凍は避ける。使用後の調理器具は、洗浄後熱湯で消毒を行う。台所用殺菌剤も効果的。
- ④**調理**→肉や魚は充分に加熱をする。中心部を75℃で1分間以上の加熱が目安。
- ⑤**食事**→食べる前に手を洗う。清潔な食器を使う。残った料理は、長時間室温に放置しない。
- ⑥**残った食品**→残った食品を扱う前にも手を洗う。温め直す時も充分に加熱する。時間が経ちすぎたものは思い切って捨てる(作り過ぎない)。少しでもあやしいと思ったら食べずに捨てる。

以上のことを守り間もなく訪れる秋を元気に満喫してください。(前川)

ケアサポートセンターようざん双葉

暑い毎日が続いていますね、皆さま元気にお過ごしでしょうか。
 ケアサポートセンターようざん双葉では、暑さ対策として、訪問の際に利用者様宅の室温管理と水分管理に日々注意を払っています。

利用者様宅のエアコンの温度をこちらで管理させて頂き、常に一定の室温で快適に過ごしていただけるようにと、考えています。
 熱中症防止のための水分補給対策として、各利用者様の専用水筒を用意し、配食の際に提供させて頂いています。

エアコンが無いお宅には、夜間きちんと睡眠が取れるよう、アイスノンを用意するなど、各利用者様に合った形で訪問させて頂いています。在宅での生活にできる限りの支援をさせていただき、利用者様に安全に安心して過ごしていただけるよう、日々取り組んでいます。

また、通所の利用者様には、一日の水分をどれだけ摂取できているか把握するための「水分管理表」を作り、毎日職員全員が利用者様の水分管理を徹底しています。こちらの表があることにより、職員の意識も変わりました。

今後も皆様に安心して過ごしていただけるよう、職員一同力を合わせて、暑い夏を乗り越えたいと思います。(福島)



スーパーデイようざん中居



皆様こんにちは!暑い中元気にお過ごしでしょうか?

スーパーデイようざん中居では七夕に向けて大きな吹き流しを作り短冊にそれぞれの願いを込め飾りました。私の願いは…“皆様の願いがかないますように”。

また、今月は2人の利用者様がお誕生日を迎え、手作りケーキを皆で作し、盛大にお祝いさせていただきました。お誕生日はいくつになっても嬉しいものですね。

ドライブも大好きなスーパーデイようざん中居では涼しいところを見つけては出掛け、心も体もリフレッシュしています。スーパーデイようざん双葉にもデリバリーに出掛け、手作り水ようかんをお届けし、大好評でした。

そしてそして、今月盛り上がったのは歌声喫茶“風”です。“風”、ですので皆で鈴やカスタネット、マラカス、タンバリンを持ち歌謡曲を大熱唱「若いころに戻ったみたいだわ～」と笑顔いっぱいでおっしゃって下さいました。歌声と笑顔でスーパーデイようざん中居のホールは素敵な空気に包まれ楽しい時間を過ごすことができました。

これからも利用者様がスーパーデイようざん中居で楽しく素敵な時間を過ごすことができる様に企画していきたいと思っておりますので是非遊びに来て下さい。また、体調管理にも気を付け、安心安全に職員一同努めていきたいと思っております。(薄井)

グループホームようざん倉賀野



猛暑だったり、突然の雷雨だったり、グズグズとした天気が続いていますが、グズグズするのは天気だけで十分!せめて室内では晴れ晴れと♪さて、7月は七夕がありましたね。グループホームようざん倉賀野でも短冊に願いを託して笹に吊るしました。「健康に毎日過ごしたい。」「おいしいものをたくさん食べたい。」と様々なお願いごとをお手伝いさせていただきながら、お一人お一人にご自分の手で笹に吊るしていただきました。どれどれと見渡してみると、んっ!?職員が書いた短冊には「若い女性職員増員。」「若い男性職員に来てほしい。」叶うと…いいですね…!他にも今月は食事レクリエーションとして「うどんの日」を実施いたしました。「何が出来るんだい?」「おいしそうな匂いだねえ。」と手作り天ぷらの調理の様子も見ていただいたので、楽しみにしていただけました♪うどんに手づくりの天ぷらを浮かべ、皆様で「いただきます!」。おいしく召し上がっていただき、やはり食べることは幸せだなあ…。と改めて感じた今日この頃でした。毎月楽しみにしている慰問もご覧いただき、「楽しかったよお。」「いっぱい歌った!今日はこれしたよ。」とプログラムを見せてくださりニコニコ笑顔満開でした。暑さはまだまだ続きますが、安全第一、健康第一に目いっぱい「楽しい!」を見つけていこうと思います。(木村)

スーパーデイようざん栗崎



真夏の日差しがざらざらと照りつける日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。スーパーデイようざん栗崎の利用者様は栗崎特製の「しそジュース」や「梅ジュース」で水分補給し脱水・夏バテ防止を行っています(*^_^*)

7月は猛暑を乗り切る為の爽やかな行事をたくさん行いました。夏と言えばやっぱり、「冷やし中華!」ということで、昼食レクリエーションで作りました。利用者様と一緒に冷やし中華の上のにのせる具を考えました。「ハム、きゅうり、卵、トマト、ナス…。」スラスラとのにのせる具が思い浮かびます。卵は「錦糸卵がいい」という方と「ゆで卵がいい」という方がいらっしゃったので、両方ご用意しどちらをのせるか選んでいただきました。一口召し上がると「うまい!こんな食事だったら明日も来たい!」とおっしゃった利用者様がいらっしゃいました。喜んでいただけて良かったです。

7月は誕生日の方が2名いらっしゃいました。ご夫婦で利用されている旦那様がお誕生日で、奥様からプレゼントを渡されると思わず涙ぐみ「ありがとう!!」と感動の場面となりました。もうお一方も「後は若い者に任せる」と抱負を語ってくださり、笑いを誘っていました。

ようざん通貨レクリエーションでは「涼を楽しむ会」と題して喫茶

店を行いました。メニューは栗崎特製の梅ジュース、しそジュースに加えて、コーヒーゼリーやチーズケーキ、ミカンゼリーなどのスイーツバイキング形式で提供しました。利用者様に売り子になっていただき、お越しになったお客様に「いかがですか?」と注文を聞いて回っていただきました。目の前に並ぶスイーツに「どれにしようかな?」と楽しそうに選んでいらっしゃいました。

ある日、近所の方からゴーヤとインゲンをいただいた時には、「おいしく食べたいから天ぷらにしよう!」と利用者様に手伝っていただき、早速天ぷら作りをしました。揚げたての天ぷらを皆様「おいしい!」「うまい!」とべろりと平らげてしまいました。

栗崎アグリファームでは茄子やトマトが採れています。きゅうりやゴーヤが成長し花が咲きはじめています。夕方の涼しい時間に利用者様と一緒に草抜きをし、手入れを行っています。「大きくなれ~」とおっしゃいながら水やりをしてくださる利用者様もいらっしゃいます。収穫した夏野菜を皆様と食べるのが今から楽しみです☆

まだまだ暑さが厳しいですが、利用者様、職員ともに体調管理に気を付けながら、『五感で感じる』日々を過ごしていきたいと思えます。(情野)

🐙 デイサービスようざん並榎

猛暑の候、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？

デイサービスようざん並榎では、暑さも吹き飛ばす様なイベントをご用意いたしました。まず暑気払いとしまして「夏越の祓」を行いました。職員が神主と巫女さんに扮し、お一人お一人の健康を祈願して手作りの茅の輪を利用者様に潜って頂きました。次に「ビアホール」を開きました。ノンアルコールビールやジュース等を飲みながら、職員の出し物等を楽しんで頂き、大好評でした。季節の行事として、七夕の日は職員が織姫や彦星等に扮し、「七夕の劇」を行いました。涙あり、笑いありの劇に利用者様から大満足とのお声を頂戴することができました。調理レクリエーションでは利用者様と一緒に愛情込めてコロツケを作り、お昼に美味しく召し上がっていただきました。おやつレクリエーションでは「かき氷」を利用者様お一人お一人に作って頂きました。初めてかき氷器を回した方もいらっちゃって、悪戦苦闘されながらも「やっぱり自分で作るのが1番だね。」と美味しくかき氷を頬張っていらっちゃいました。また、デイサービスようざん並榎では「園芸療法」に取り組んでいます。夏野菜がすくすくと育つこの季節。毎日の様に利用者様に大きく育った野菜を収穫して頂き、新鮮な野菜の漬物を提供しています。普段のレクリエーションでは、転倒予防、MCI（軽度認知障害）の進行防止等に特化したものを行っています。これからも利用者様のニーズに合わせ、ADL（日常生活動作）・QOL（生活の質）の向上になる様なイベント・レクリエーションをお届けいたします。暑さ厳しき折、くれぐれもご自愛下さい。（幸）



🐙 ケアサポートセンターようざん倉賀野



毎日、暑くジメジメとした日が続き、体力的にも疲労感が慢性化する季節、気分も梅雨のようにジメジメしてしまおうですが、そんな中、我が家のひまわりの花は2メートルにもなり、大きな花が太陽に向かって咲きほこっています。社会面では、伊勢志摩サミットに続き、アメリカ大統領による広島訪問という大きなイベントがあったり、九州地方に大雨が続き、地滑り等で毎日不安な日々が続いていたり、関東地方では、雨量が少なく10%の節水が必要であると、不安報道がされています。

そんな時、ケアサポートセンターようざん倉賀野に、紙芝居で平和を訴えるボランティア団体【宙(そら)のこえ】の方々に来所されました。二部構成の上演で、一部は、平和の尊さを訴える朗読紙芝居『ユキは17歳 特攻で死んだ』。二部は、7歳女兒の「ヴァイオリン演奏」でした。一部では、特攻隊員の写真が準備された段階から、場内は静まり返り食い入るように画面を見つめ、朗読が始まると引き込まれるように聞き入っていらっしゃる利用者様、中には涙を浮かべていらっしゃる方も…。「子どもの頃だったから

よく覚えてないんだけど、戦争の凄さは親から聞かされていたよ」とおっしゃる方も…。二部では、女の子がヴァイオリンを持ち演奏し始めると、曲に合わせリズムをとったり口ずさんだりしていらっしゃいました。演奏終了後は涙で顔がくしゃくしゃになっていました。

誰もが願う平和への想い。【宙(そら)のこえ】の方々には、戦争の怖さや辛さや大変さ、17歳という若さで旅立たなければならなかった彼らの想い、平和への尊さをこれからも伝えていって頂きたいと思えます。慰問のあとは、オレンジカフェで特製ゼリーを食べながらおしゃべり〜♪「このゼリー美味しいよ!」「レシピちょうだい!」と、ゼリーが大人気。ちょっとしたことで会話のネタになればと作ったのですが、予想以上でした。

ケアサポートセンターようざん倉賀野では、これからも『“ホツ”とする時間・空間』の提供にむけて職員一丸となって頑張っていきます。（関）

ショートステイようざん並榎



ようざん通信をご覧の皆様、こんにちは。夏も真っ盛りとなりまだまだ暑い日が続きますが、いかがお過ごしですか?知らぬ間に脱水や熱中症…なんてことにならないように、こまめに水分補給を心がけて、暑い夏を元気に乗り切りましょう☆

今月もお誕生月の皆様を手作りケーキと記念撮影でお祝いしました。毎回ケーキ作りには他の利用者様も参加され、皆さん真剣な表情で、とても可愛くデコレーションしていただきます。出来上がったケーキに「おいしそうだね!」と見ていた方も大喜びでした。改めてお誕生月の皆様、おめでとうございます☆☆☆

そして今月の通貨レクリエーションイベントではわたあめ作りを行いました。赤・緑・水色・黄色と、カラフルなわたあめを見て利用者様は目をきらきらさせ、一口食べては「懐かしいよ」「おい



しいね」の声がきかれました。

また、ショートステイようざん並榎では平行棒を使った機能訓練を毎日夕方16時半から行っています。機能訓練指導員の指導に基づき、椅子からの立ち上がり、片足立ちや歩行練習など、一人一人に合わせたメニューを組み合わせ、無理のないように行います。「いち、にーい」と声を合わせて数えたり「もう少し、もう少し…ゴール!!(拍手)」と盛り上がっていると、普段レクリエーションなどに消極的な利用者様も機能訓練には意欲的な方が多く熱心に参加していらっしゃいます☆

今後も充実した日々を過ごして頂けるよう、楽しく安全に継続していこうと思います☆(山本)

ケアサポートセンターようざん



みなさんこんにちは。7月に入り、日に日に暑さが厳しくなってきました。ケアサポートセンターようざんでは七夕まつりを行い、利用者様には事前に飾り付けの準備を手伝って頂いたり、短冊に願い事を書いて頂きました。その後、榎保育園の園児とふれあう時間が設けられ、利用者様達や園児達の笑顔がとても素敵で印象的でした。翌日には当日参加できなかった利用者様にも短冊に願い事を書いて頂きました。

またケアサポートセンターようざんでは、少しでも利用者様に楽しんで頂く為に、普段と違うおやつを提供したり、ドライブや散歩、体操などといった様々なレクリエーションに参加して頂いています。

来月には毎年恒例の夏祭りがあります。今回私がその担当になったので、利用者様皆様と一緒に楽しめる様なイベントや食事を考えていきたいと思っています。

これからさらに暑くなってくるので、利用者様の健康管理をしっかり行い、職員も夏バテしないよう心掛けていきたいと思っています。(奥秋)

介護相談センターようざん飯塚

去年の11月の終わり、私にとってうれしい出会いがあった。それは人ではなく、黒猫のミーちゃんとの出会いだ。9月頃にケアサポートセンターようざん飯塚の敷地内に2匹生まれたのは知っていた。大概、施設の外階段の下や廃棄するおむつの大きな袋の陰にいて遊んでいた。時々職員がごはんをあげたり、利用者様たちが車いすですで集まっては、膝にのせたり抱っこをして可愛がっていた。そのうち母猫を見かけなくなり、とてもきれいなサバトラの子猫が車にひかれて死んでしまった。「もう一匹、黒がいたはず」とみんな気にしていたけれど、見当たらない。ある日の夕方、暗くなってから会社に戻り、車をバックさせていると「いた!」黒いものがひょいっと動き、車の下に入り込んだ。しっぽを持ってひっぱり出し、手のひらに乗せると痩せていて何とも軽い。空気のように存在感が無く、頼りない。

外はそぼ降る雨。足元から冷えてきている。「ねこちゃん、2~3日、うちでホームステイしようか。」と家に連れて帰った。あれから7か月、健康診断に予防注射、5月には高い避妊手術も受け

て、すっかりうちの子になった。最初は薄気味悪がっていた高齢の母も、今ではすっかり慣れて孫のように可愛がっている。いつも母の膝の上で伸びたり反ったり、生まれた時から利用者様方が可愛がって下さったので、とても懐っこい。毎日「ミーちゃん、おはよう。」「にゃ。にゃ。」「ごはん食べるかい。」「にゃ。にゃ。」と母と会話をしている。

足が悪く家の中でも歩行器が手放せない母が、「ミーちゃんが来てから、張り合いがあるよ。お世話があるから私も元気でいなくちゃ。」と張り切っている。

以前テレビの朗読で、「私は、猫ほど、エレガントに歩く女を知らない。」「私は、猫ほど、きれいな目の女を知らない。」「私は、猫ほど、静かな女を知らない。」と言っていたが、猫と暮らしてみても、確かに!と思う。先日、母の訪問看護さんに「前にいたパピヨンのミーちゃんの生まれ変わりね。仕草がそっくりじゃない。また、ここで暮らしたくて猫になってきたのよ。」と言われたことを、今、私も母も本気?で信じている。(大坂)

ショートステイようざん



暑かったり、雨が降ったりで、外出がなかなかできない季節になりました。

ショートステイようざんでは、外出に出向く機会の少ない利用者様が多いので、今月はラーメンともやを招き、食事レクリエーションを行いました。ラーメン、チャーハン、餃子と職員でもおなか一杯になる量を提供させていただきました。利用者様方は「こんなに食べられないよお」とおっしゃいながらも「美味しいねえ」と沢山召し上がっていらっしゃいました。暑さに負けず今後も様々なレクリエーションに積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

まだまだ暑い日が続くと思ひますが、体に気を付けてください。(福元)

ケアサポートセンターようざん小埜



暑さ厳しい今日この頃ですが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。私達ケアサポートセンターようざん小埜では、夏の暑さを吹き飛ばすべく利用者様とバーベキューを行いました。利用者様皆様とても喜んでいらっしゃってイベントを企画した私達職員にとっても大変楽しいレクリエーションとなりやって良かったなと思ひました。また楽しいイベントを企画できればと考えています。

七夕の時には短冊を作り利用者様に願い事を書いて頂きました。皆様の願いが叶いますように…。

7月20日には染物教室を開催しました。染液は玉ねぎの皮・紫キャベツ・赤紫蘇を使用したオーガニックの物を手作りました。ハンドタオル・手ぬぐい・ポーチ・スカーフの中から好きな物を選んで頂き、輪ゴムで『絞り』をして模様を作ります。その後、染液で30分煮て色を入れます。世界に一つだけの手作りの染め物に利用者様、ご家族にも大変喜んで頂くことができました。

これからも利用者様と楽しく、安心・安全にレクリエーションができるよう職員全員で頑張っていきたいと思ひます。(戸所)

ケアサポートセンターようざん石原



残暑お見舞い申し上げます。今年梅雨明けも例年より遅かったり、しかしながら水不足の状態であったり、暑い日があったと思えば涼しくなったりと不安定な気候を感じさせる中での夏でした。皆様体調など崩されていませんか？

外の気候が不安定となれば、室内で明るく元気に過ごすのが一番!!ということでケアサポートセンターようざん石原では室内レクリエーションや機能訓練に力を入れてきました。特に利用者様

に評判が良かったのは“室内で軽食を楽しもう!”という『アフタヌーンバイキング』の企画でした。2種類のサンドイッチ、ゼリー、そしてフレンチトーストをバイキング形式でゆったりと楽しんで頂くものです。利用者様からはたくさんの笑顔を頂くことができました。

まだまだ暑い日もあると思ひますが、利用者様はもちろんのこと職員も各々の体調管理を怠ることなく、安全で明るく元気に過ごして頂けるよう職員一同努力することを継続します!(金澤)

ケアサポートセンターようざん並榎

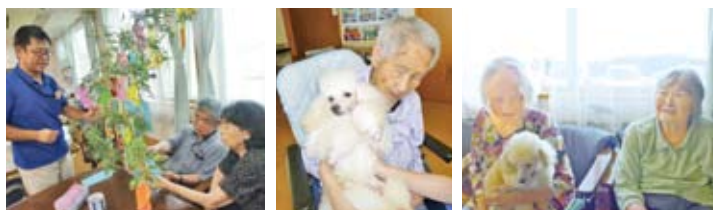
今年の夏は例年でも類をみない程の「酷暑」と言われています。職員同士での会話においても、顔を合わせた最初の一言が「おはよう」ではなく「暑いね!」の言葉になるくらいです。皆様、夏バテなどしないよう、日差しが強い日は外出は控え、出来る限り室内でエアコン等を上手に使用しながら過ごして頂くようお願い致します。また、水分・塩分も取りすぎは良くないですが、暑さが和らぐ頃までは「いつもより多めに」くらいの意識が良いのではないかと思います。

さて、ケアサポートセンターようざん並榎では、そのような暑い中でも楽しいイベント・行事を開催させて頂きました。

7月の恒例行事といえば、やはり最初に浮かんでくるのは、七夕!今年も、可愛く小さいお客様をお迎えして七夕行事を隣のケアサポートセンターようざんと合同で無事に取り行うことが出来ました。園児たちが登場すると、利用者様からは「小さいね～可愛いね～」「お嬢ちゃん幾つ?」などの言葉が飛び交いました。また、小さい手で飾りつけや歌を披露してくれた園児たちに拍手喝采でした。子供たちは暑さなんか関係なし!暑くても元気な姿に利用者様も楽しい一時を過ごせたご様子で何よりでした。その他にもかき氷イベントの開催や駄菓子屋の開催等もさせて頂きました。まだまだ、暑い夏は続きますが、どうか、熱中症には注意して頂きながら1日1日を大切に過ごして行きましょう。(松下)



ケアサポートセンターようざん栗崎



いよいよ夏本番となり暑さもピークになってきました。

ケアサポートセンターようざん栗崎では7月も盛りだくさんのイベントがありました。七夕では利用者様と七夕飾りを作りました。皆で一緒に短冊にそれぞれの願いを心を込めて書きました。

また7月8日には地域の方々に協力していただき防火訓練を行いました。日中を想定して利用者様と共に真剣に取り組み、新人職員にとっても大変充実した訓練となりました。

高崎高等養護学校に「介護の仕事について」と題して村田所長が講義をさせていただいたのですが、そのお礼にと、園芸課の生徒さんが丹精込めて育てた日々草とサルビアの花をリアカーに乗せて汗を流しながら持って来て下さいました。さっそく玄関の横に飾り綺麗に花を咲かせています。

恒例になりましたが岩鼻小学校のPTAバザーに利用者様と一緒に遊びに行きました。会場では藤岡市の高校生の和太鼓演奏が行われ、学生さんと一緒に和太鼓を叩いて楽しんで頂きました。

7月16日に「オレンジカフェ“ニコニコきっちゃ”」を開催しました。地域住民の方が安心して和気あいあいと楽しく集える場所として月1回第3土曜日(13:30~15:00)に開催しています。皆様のお越しをお待ちしています。

今回はまさに地域密着型にふさわしく、地域住民、学校の方々の応援・協力によって成り立つ充実したイベントになりました。(湯浅)

スーパーデイようざん石原



猛暑が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？熱中症は、屋外よりも屋内で発症する事が多いそうです。冷房の効いた家の中で、水分を摂らなくなってしまう事が原因だそうです。冷房の効き過ぎと水分不足には、くれぐれもお気を付けてください！

暑い日が続くと、やはり冷たくてさっぱりした物が食べたくありませんね。スーパーデイようざん石原では、ランチレクリエーションで冷やし中華を作って夕涼みならぬ昼涼みをしました。石原農園で収穫したトマトとキュウリをふんだんに使って更にノンアルコールビールもお付けして身体と心に栄養満点!!

通貨レクリエーションでは、初お披露目となる“智ちゃんの



オリジナル歌体操”を企画。♪恋しているんだもん♪や戸人生いろいろ戸の曲に合わせた智ちゃん考案の動きを取り入れた体操に皆さん最初は「難しいなあ…」と苦戦されていましたが、またそのギクシャクした動きが笑いを誘い最後まで楽しみながら身体を動かしていらっやいました。終了時には「またやりたい!」との声もあがりました。ひとしきり体を動かして汗をかいた後は、冷たいクリームあんみつでクールダウン。「動いた後の甘い物は、やっぱりいいね」「疲れが吹き飛んだよ」と喜んでいただくことができました。

次回は、ハチャウリアン作曲“剣の舞”に合わせての体操を予定しています!?お楽しみに。(平山)

ケアサポートセンターようざん中居



毎日蒸し暑い日が続いておりますが皆さんいかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん中居では、ジメジメした空気を吹き飛ばす初夏の大運動会を開催しました。ケアサポートセンターようざん中居では、毎週というわけではありませんが週末に近所の小学生が遊びに来て下さいます。この日も日曜日だった為「今日は運動会をするよ」と言うと、「じゃ、私手伝うよ」「一緒にやっていい?」と、利用者様と一緒に参加して下さいました。利用



者様も子供達の元気にも負けない位に張り切って参加して下さい、一種目目の玉入れ、二種目目的当て、最終種目のパン食い競争では一回だけでは足りず二回、三回と参加して下さいる利用者様が勢いあつちやって、非常に盛り上がり、大盛況のうちに無事閉会を迎える事ができました。

まだ暑い日が続きますので、皆様水分をしっかり摂って体調管理に十分気を付けてお過ごし下さい。(田中)

特別養護老人ホームアンダンテ



皆様こんにちは。連日蒸し暑い日が続き涼しい風が待ち遠しい今日この頃、体調を崩している方はいませんか?特別養護老人ホームアンダンテでは、かき氷・お茶のゼリー・アイスコーヒー・スイカなどの提供でこまめな水分補給をはかり温度調整に努めています。

7月の行事として七夕がありました。今年は地区の方からのご厚意で大きくて立派な笹を頂き、それぞれが短冊に思い思いの願い事を書きました。さらさら筆ペンをはしらせサラサラと書く方や、しばらく考えこんでから書く方、また職員に思いを伝え代筆を頼む方などさまざまでした。「一年間健康で過ごせますように」「美味しい物が食べられますように」「家族ともども元気に過ごせますように」などなど飾りとともに笹の葉に結びにぎやかな七夕飾りとなりました。当日は、それぞれのユニットで職員ともども記念写真におさまり楽しいひと時を過ごしました。

また、アンダンテの地域交流室で「オレンジカフェ“アンダンテ八幡”」が開催され地区の皆様・ご家族の皆様・入居者様がお茶を飲みながら交流を深め「いっぱい体操」や認知症に関する紙芝居などで、一人で悩むことがないよう、介護予防・介護保険などの話で交流を図りました。

これからも、まだまだ暑い日が続きますが体調を崩さないようお気を付け下さい。(島崎)

スーパーデイようざん



暑い日が続きますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか?スーパーデイようざんでは夏の暑さに負けず季節のイベント盛り沢山で過ごしています。

七月のはじめは七夕!ということでスーパーデイようざんでは利用者様と一緒に願いを込めた七夕飾りを玄関前に飾りました。飾りつけは背の高い男性利用者様の活躍が光り、中心となって取り付けていただきました。竹のしなり具合は、頑張って取り付けた証拠です。当日には、七夕特製のあんみつを手作りしました。皆さんとても美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。

お次は、流しそうめん! 流れる水を見ると涼しく感じますね。

薬味には、ようざん菜園でとれたシソの葉やネギを使いました。皆さん「おいしかったよ!」「またやろうね」と喜んで下さいました。また、たくさん作ったそうめんの麺を余らせてしまうのは勿体ない!ということで、その日のおやつに、そうめんをホットプレートで焼いてお好み焼風にして食べました。「いい香り!」「おいしいよ!」と皆様に大好評でした。

その他、スイカ割りやかき氷などイベントが書ききれませんがスーパーデイようざんでは利用者様はもちろん職員も楽しくイキイキと全員が笑顔で過ごせるよう頑張っていきたいと思っています。これからもよろしくお願ひします。(中山)

スーパーデイようざん小埜



蒸し暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。スーパーデイようざん小埜では、夏の暑さにも負けず利用者様・職員共に元気はつつ!で毎日を楽しんでいます。

まず、利用者様と一緒に七夕を楽しみました。スーパーデイようざん小埜のご近所の方々のご厚意により竹を頂いたので、利用者様に思いの願いを短冊に書いていただき飾り付けをしました。利用者様の願い事は「長生き」「健康」が多かったのですが、ご夫婦で利用されている方は「もっと仲良くなりたい」、女性利用者様から「もっと美人になりたい」、「孫の結婚式に出たい」などの願い事もありました。職員も便乗してそれぞれの願いを短冊に書き飾り付けました。7月7日は晴天でしたので、七夕ゼリーを利用者様・職員で協力して作り美味しく召し上がっていただきました。

また、夏の暑さを楽しむイベントとしてそうめんイベントを行いました。薬味のねぎを切って頂いたら、「長ネギって目にしみるのよね〜」などとおっしゃいながら、見事な手さばきで切っていらっしゃいました。その他に盛り付けやゆでた麺を小分けにする作業も利用者様にお願いしました。皆様で協力して作ったそうめんを「美味しい」と笑顔で召し上がっていらっしゃいました。

ようざん通貨レクリエーションで、「甘味処小埜」を開店致しました。利用者様が割烹着とカチューシャをつけて、他事業所のお客様を出迎えました。メニューは手作りのあんみつとところてんを用意して、給仕係に扮した利用者様がオーダーをとり、お出ししました。当日は気温が高かったせいか、天突きでついたところてんが人気で、多くのご注文を頂きました。ご夫婦で利用されている利用者様、奥様のお給仕でところてんを受け取った旦那様が「婆さんのこんな姿を初めて見たよ。たまげたな〜」と喜んでいらっしゃいました。

スーパーデイようざん小埜では、皆様暑い夏にも負けず機能訓練・レクリエーションなど頑張っていると思います。今後も楽しいイベントを企画中です。皆様も一度足を運んで下さいませ。(青木)

グループホームようざん飯塚



皆様こんにちは。暑い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか。ひまわりの咲く景色や蝉の声を耳にする機会が増え、いよいよ夏本番となってまいりました。

ここグループホームようざん飯塚は笑顔の絶えない毎日です。いろいろなレクリエーションを行い、体操をして手足を動かし、時にはドライブを楽しみ、時には手拍子に合わせみんなで歌を歌って過ごしています。

さて、7月の年中行事といえば七夕ですよ。みんなで飾りをつくり笹に付けました。短冊に願い事を書き、星に世界平和を願いました。



また「日本の夏」と題し、おやつにかき氷を提供いたしました。制作では職員と一緒にビーズのれんを作っていました。ビーズの玉は1cm程。糸を通す時は「この色が何個ずつ」でしかなかったのが、すべての糸を集めたれんの形につなげるときれいな花の模様になりました。厨房出入り口に飾るとホールの眺めがぐっと華やかになりました。利用者の皆様はそのような中で穏やかな時の流れを楽しんでいらっしゃいます。

これからも利用者様・職員共々体調に気を配り、熱中症や夏バテにならないよう努めてまいります。皆様も水分をこまめに取って元気に夏を乗り切ってください。(永井)

🐙 デイサービスぽから

また今年も暑い夏がやってまいりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか？デイサービスぽからでは、暑さもなんのその、皆様お元気で毎日来苑していらっしゃいます。そこで今回は、そんな利用者様方に人気のレクリエーションを紹介させていただきます。現在人気No.1は「ジェスチャーゲーム」です。色々なお題から、利用者様や職員がジェスチャーし、他の方に答えていただくというものです。紙に書いた文字から、意味・形・動きなどを思い出し、体で表現することは私達職員でも難しい時もあります。でも、デイサービスぽからの利用者様はさすが！皆さん表現力豊かに体を動かしています。正解が出ても出なくも、毎回笑いのたえないゲームになっています。もう1つは、「うちわでパタパタゲーム」です。丸めた新聞を自分のところへ落とさないよう、うちわで相手に送るという簡単なものですが、体を動かすのがお好きでない利用者様もついつい身を乗り出し、手を動かしてしまう楽しいゲームです。最後は歌！つい先日ぽから紅白歌合戦を開催し利用者様、職員合わせ男性対女性の本気の熱い戦いを繰り広げました。審査に公平を期すため地域の方に審査員をお願いしました。今回はほんの一部のご紹介ですが、毎日利用者様と一緒に職員も楽しんでいるデイサービスぽからでした。(高井)



🐙 スーパーデイようざん貝沢



本格的な夏到！酷暑が続いている中、皆様体調を崩されていませんか？スーパーデイようざん貝沢でも利用者様や職員でさえも暑さで不調を訴える事がありますが、衣服の調整やこまめな水分摂取等を行い、体調管理に気を遣うようにしています。そんな暑さに負けまいと、スーパーデイようざん貝沢では7月4日に「前田せつ子ショー」という慰問の方々がお見えになって「七つの子」やサブちゃんの「祭り」その他たくさんの歌謡曲や童謡などを披露して下さいました。素敵な歌声に利用者様も思わず聞き惚れる、とても温かみのある「ショー」となりました。そして、翌週7月16日には、スーパーデイようざん貝沢恒例の「デリバリー」を開催しました。今回考えたのは「タコスのラブ巻きサンド」と「フルーツ盛りだくさんカスピ海ヨーグルト」です。どちらも暑いこの時期にはぴったり！愛情をたっぷり込めて作った2種類のおやつを落とさない様大事に運び、ケアサポートセンターようざん小埜に出向きました。当日はケアサポートセンターようざん小埜の利用者様だけでなく職員にも大満足のお声ととびっきりの笑顔をいただいて来ました。「デリバリー」の醍醐味…それは「ただ作って売りに行く」という単純な事ではなく、前日からたくさんの数のおやつを用意を手伝って下さる利用者様や職員全員の優しさや気遣い、訪問先の皆様の温かい笑顔、喜んで下さる嬉しさを感じ、「なんとも言えない充実感を味わえる」という事。ケアサポートセンターようざん小埜の皆様、スーパーデイようざん貝沢の皆様、「ちゃんと喜んでもらえるのかなあ〜？」という私の心配を余所に、HOTな応援ありがとうございました。また次回の「デリバリー」でも訪問先の皆様にご期待下さい。(境原)

ケアサポートセンターようざん

事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん栗崎	027-381-8283	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
	居宅介護支援事業所	介護相談センターようざん飯塚	027-381-8511	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん中居	027-386-8243	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-386-5775	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245

お問い合わせは、
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い
 0120-43-6541